



きしだりゅうせい れいこびしょうぞう ねん
岸田劉生《麗子微笑像》1921年

ここに描かれているのは7歳の女の子、麗子。

お父さんはこの絵を描いた画家・岸田劉生です。

麗子は赤と黄色のちりめんというポコポコした生地の着物を着ています。

手にはちいさな花をもって、笑っています。

きれいな髪飾りと赤いリボンをつけておしゃれですね。